



草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)  
「ベトナム国ハノイ市における下水道事業運営に関する能力開発計画(フェーズ2)」  
クロージングセミナーを開催

2022年12月27日  
国際協力機構(JICA)ベトナム事務所

12月27日、横浜市環境創造局及びハノイ市建設局は、ハノイ市にて JICA 草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)「ベトナム国ハノイ市における下水道事業運営に関する能力開発計画(フェーズ2)」の事業完了に伴うクロージングセミナーを開催しました。

本事業は、ハノイ市建設局が中長期的に安定した下水道事業を運営できるような能力向上を目的に、横浜市とハノイ市の協力の下で2017年12月から2023年3月までを予定して約5年間実施され、(1)下水処理場の維持管理向上、(2)適正な汚泥処理に向けた汚泥処理計画検討書作成、(3)浸水対策に資する下水道台帳システムの構築について各活動を推進してきました。約5年間の活動を通して、ハノイ市は、運転維持管理向上のための新たなモニタリング手法を用いて下水処理場を運用できるようになるとともに、汚泥処理処分場の延命化等に資する短期的な汚泥処理計画を提案し、さらに、パイロットエリアにおける下水道台帳システムを整備しました。

ベトナム国建設省やハノイ市計画投資局など約50名が、日本国側からは在ベトナム日本国大使館、国土交通省のほか、横浜市と公民連携している民間企業6社など約30名、合わせて約80名が参加し、本事業の成果報告並びにビジネスマッチングが行われました。

本セミナーにおいて、ハノイ市人民委員会ツアン副委員長からは「コロナ禍を経ながらも大きな成果をあげていただき、ハノイ市の目指すクリーンな都市実現に貢献すると思います。両市及び両国にとって有意義であり、さらに発展させていくべき財産だと思います。」と期待が述べられ、ハノイ市建設局フオン局長からも「これからのハノイ市の下水道事業を推進するにあたって重要な技術やノウハウを提供していただいた」と事業評価がありました。

さらに、JICA ベトナム事務所田中次長から「今後ハノイ市と横浜市との協力関係がますます強固になり、ハノイ市民の生活環境向上につながることを期待しています。」と挨拶しました。今後もハノイ市における下水道事業運営の向上や水環境課題の解決のため、JICA は引き続き協力をしていきます。

以上

---

お問い合わせ： JICA ベトナム事務所 広報班 関 里緒菜  
Tel: (+84-24) 3831 5005 (内線 137) E-mail: Seki-Riona@jica.go.jp